「AEDについて」

問　スポーツ大会や地域の行事にＡＥＤの貸し出しができないか。

市長　今後、市民の皆さんからの要望に応えるために書類上スムーズに手続きができるように事務方に指示をした。また、ＡＥＤ取扱い講習会を適時開催し、さらに持ち運び専用ＡＥＤの配置を検討していかなければならないと思っている。

AED

尾﨑　治彦　議員

「戸馳大橋について」

問　戸馳大橋について、今年度の予算はどういうものか

市長　現在の大型車の通行規制等を考慮して、大型車の通行を許容することが可能かどうかの検討を行う耐力試験調査及び老朽化による橋りょうの安全性を確保する必要が求められるため、地質調査、橋りょうの予備設計、将来交通量推進と費用便益分析等である。

戸馳大橋

問　全島民１４７０人の２回目の署名・陳情をどう受け止めるのか。

市長　１１４３人の皆さんによります架替えに関する要望の署名陳情は、架替えに対する切実な思いと受け止め、今回の調査が３月中にまとまるので、早急に対応、結論を出す。

「教育行政について」

問　教育長不在は、早急に解決するべき問題であるがどうか。

市長　学校教育、社会教育を含め、宇城市教育行政について由々しきことである。

「政治倫理について」

問　宇城市のトップとして市の方針を決定し、条例をつくり、税金などの公的資源の配分を左右する重要な立場にあり、市長としての職務遂行の独立と公正を損なうような行為は、市長という地位を利用して私的な利益追求に利用するような行為は慎むべきではないか。市長とは、市民の信頼に値するより高い倫理的義務に徹し、政治不信を招く公私混交を断ち、清廉を持ち、仮初めにも市民の非難を受けないようにすべきであるが、政治倫理について、市のトップとしてどう考えるか。

市長　私の兄の会社について、市長になったからそこをすべて排除するという考え方に対しては、非常に反対である。９か月間、一切仕事も何もなく、指名もなかった。そういう、私自身はそれをねじ曲げてやったことはない。そして、市の職員が今なら大丈夫と、法的に何も問題ないという決断を出して上がった問題に対して、私は印鑑を押しているから、公平・公正である。基本的には、市の職員のご指導をいただきながら、そしていろんな判断をいただきながら結論を出したことであり、胸を張って堂々と対応していきたい。私は一点の間違いもない。

堀川　三郎　議員

「農業行政について」

問　生活道排水路となっている農道排水路の設備工事は地域負担金が20％かかる。負担金なしで工事ができないものか。

経済部長　公共性、事業内容等を含め、現地調査の上今後の検討課題として取り組んでいきたい。

農作物を狙うカラスの群

問　有害鳥獣の被害が出ているが、市としての対策はどうように考えているのか。

経済部長　鳥獣害防止対策協議会を設立し、国の補助事業を利用してカゴワナを60基導入予定である。また、市単独の電気柵設置事業を継続する。これは、地域ぐるみ３戸以上の取組に対し事業費の３分の１を補助するものである。

問　１戸、２戸でも補助ができるようにお願いしたいがどうか。

経済部長　土地柄等を考え、現地調査をし、判断したい。

「石打ダム管理について」

問　施設が老朽化し、雨漏りはもとより、資料館の器具が故障したままである。今後の対応はどうするのか。

市長　資料館は市が管理受託する県の施設である。厳しい財政状況のため、補修整備は困難で、また事業効果の見極めが立っていないというのが県の判断である。しかし、基本的には県の施設なので、継続的に要望を重ねていく。

問　補修整備するより安くすむ、ビデオ機器の設置はいかがか。

経済部長　簡単で有効な方法だと思う。12月中に県と再度現地で協議したい。

「防災行政について」

問　聞こえにくい、聞こえないという話がある。再度聞き取り調査を行なうなどの対応はできないか。

総務部長　平成20年度に難聴地域の解消を図るために試験調査を行い改善した。しかし、まだ解消されていない地域があるのであれば試験調査を行い、改善策を講じていく。

山岡　祥二　議員

「教育長、教育委員の選任について」

問　今、教育長、教育委員の不在のため教育行政に大変支障が出ているが、今後どうするのか。

教育部長　今年４月から教育長職務代理を務めているが、教育委員会の担う分野は幅広く、また教育長の職務は重責と認識している。

問　市長は教育長、教育委員の選任については、事前協議不足とかルールがどうとか言われているが、どこの市議会においても人事案件については本会議に諮り、本会議で議決すべきものと思う。本当に市長が必要とされる議案であれば何回でも出し、それが通らなければ市長が何らかの決断をされたらいいと思う。市長の考えを伺う。

市長　人事案件については一般的な議案と違い慎重に取り扱わなければならないことは十分認識している。選任に当たっては考え方や経緯などを説明し、審議いただき、理解と協力をお願いする。

問　市長は教育委員の名簿を出され私たち議員も見ているが。それなのに議会運営委員会で取り上げてもらえない事は非常に残念である。この人事案件が最終日にでも本会議にかけていただければと思う。特に今後教職員の異動時期であり早急に議決できればと思う。議長にはよろしく取り計らいを願う。

「NPO法人スポーツアカデミー熊本宇城寄宿舎の寄附金集めについて」

問　今回問題になっている寄宿舎の寄附金１億500万円の半額しか集まっていない。前市長は一般会計からは出さないと言っていたが、どうするのか。

企画部長　現在、不足分４６００万円が集まっていない。今回ＮＰＯ法人から市へ支援要望書が提出されている。市としては今回一般会計補正予算で、残りの金額４６００万円をお願いしている。借入金償還については２年間据置き10年均等償還。借りた４６００万円と利息は間違いなく返済することを、ＮＰＯ法人理事長を始め、理事会の総意を確認している。

「誉ケ兵公園整備について」

問　池の周回道の整備が進んでいないが、今後どのような計画を持って整備するのか。

経済部長　遊歩道については、今日まで一部用地が地権者の理解が得られず、周回の歩道として機能していないので、路線変更を検討し、またトイレや東屋設置などの計画作成に向けた調査を検討している。

整備が望まれる鐙ヶ池（あぶみがいけ）遊歩道

髙田　幸夫　議員

「政権交代について」

問　国の政権交代を市長はどう捉えているのか。

市長　「本当の意味での国民主権、地域主権へ」と大きく転換した。私の考えと共通する部分もあり、期待をしている。

問　このことでどんな影響が出てくると思われるか。大きな事業が廃止や中断又は延期になる可能性を秘めているが、どうか。

市長　事業が中断又は延期となることがないように、全国的な要望活動も重要なポイントと考えている。また民主党は陳情の窓口を県連に一本化した。今後はそこへの働きかけを重点に取り組んでいく。

「子育て施策の展開について」

問　第三子以降の保育料免除以外の子育て施策について

健康福祉部長　経済的支援として就学前までの乳幼児医療費、児童手当、児童扶養手当、一人親家庭医療費を実施。また地域子育て支援として、乳幼児訪問事業、